

第2章 国保の医療に要する費用及び財政の見通し

第1節 医療費の動向と将来見通し

1 保険者及び被保険者等の状況

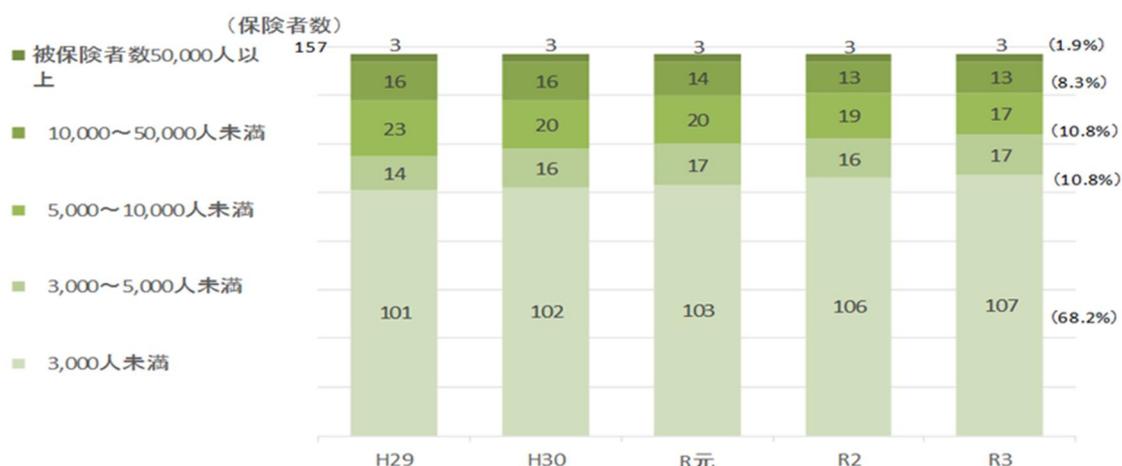
(1) 保険者

市町村国保の保険者は、154市町村と3広域連合(※)を合わせて157保険者となっています。

また、被保険者数が3千人未満である小規模保険者が107保険者と約3分の2を占めています。

※3広域連合(後志:16町村 空知中部:6市町 大雪地区:3町)

図1 規模別保険者数の推移(各年度末)



厚生労働省「国民健康保険事業実施状況報告」の数値を基に道が算出。

(2) 被保険者数等

令和3年度における被保険者数は107万5千人で前年度に比べ2.1%の減、加入世帯数は72万世帯で前年度に比べ1.1%の減となっており、近年は、被保険者数及び加入世帯数とも減少傾向にあります。また、北海道の人口に占める被保険者の加入割合は、令和3年3月末で20.3%となっています。

表1 加入世帯数及び被保険者数の推移

(単位:万人、万世帯)

区分		H29	H30	R1	R2	R3	増減率(%)
被保険者数	北海道	122.1	117.1	112.7	109.8	107.5	▲ 2.1
	全国	2,957.1	2,831.4	2,719.6	2,653.8	2,599.4	▲ 2.0
世帯数	北海道	78.3	75.9	73.9	72.8	72.0	▲ 1.1
	全国	1,855.6	1,805.2	1,760.0	1,737.3	1,719.6	▲ 1.0

出典:厚生労働省「国民健康保険事業実施状況報告」

なお、増減率は、出典数値を基に道が算出。

※被保険者数、世帯数ともに年度平均の数である。

第2章 国保の医療に要する費用及び財政の見通し

(3) 被保険者の年齢構成

65歳から74歳までの被保険者が全体に占める割合は、平成29年度の44.5%から令和3年度は48.4%に増加しており、高齢化が急速に進行しています。

図2 国保被保険者(75歳未満)の年齢構成の推移

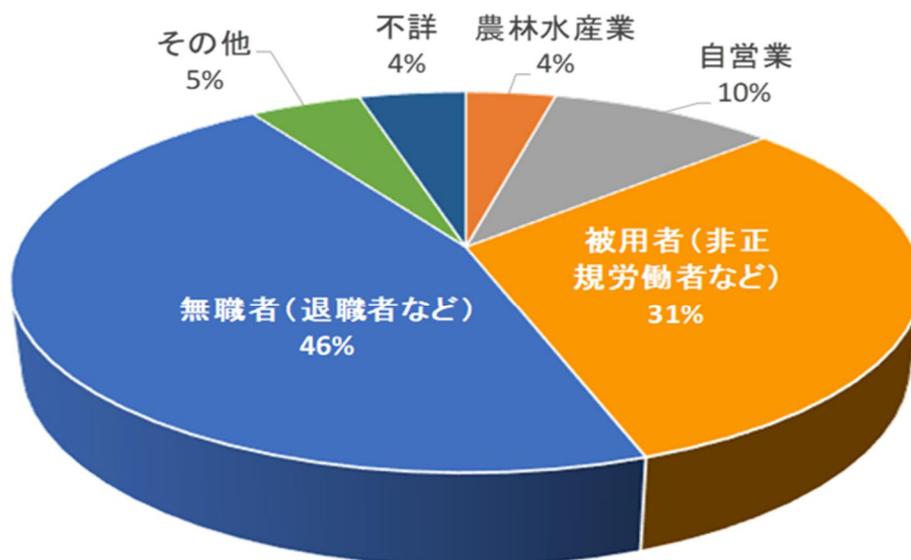


厚生労働省「国民健康保険実態調査」の数値を基に道が算出。

(4) 被保険者(世帯主)の職業

国保被保険者の世帯主の職業は、無職者(退職者など)が最も多く、全体の46%を占めており、続いて非正規労働者などの被用者となっています。現在では、自営業者と農林水産業者は、合わせても14%にすぎません。

図3 国保被保険者の職業(R3 北海道)



厚生労働省「国民健康保険実態調査」の数値を基に道が算出。